

equal

イ コ 一 ル



男女共同参画シンボルマーク

2019.9 第51号

福山市男女共同参画センターの愛称は「イコールふくやま」です。イコールとは「男女平等」を表しています。

特集

男女共同参画週間記念講演会



講師：武田 邦彦さん

【主な内容】

- ★ 男女共同参画週間について
- ★ 福山市男女共同参画推進員に聞く
- ★ イコール講座 男性の家事・育児参画促進講座
- ★ デートDV予防啓発講座のご案内
- ★ 相談室から



武田 邦彦さんによる 男女共同参画週間記念講演会 を開催しました！



講演テーマ

幸福な男女共同参画を探る

日時：2019年（令和元年）6月23日（日）

場所：男女共同参画センター 大会議室

福山市では毎年6月23日～6月29日の「男女共同参画週間」に男女共同参画の意識啓発のための講演会を開催しています。今年は「ほんまでっか！？TV」等のテレビ番組でもご活躍中の中部大学特任教授である武田邦彦先生の講演会を行いました。

当日は、約110人の参加者が武田先生の独自の視点から語られる様々なお話を聞き入りました。テレビでもお馴染みのユーモア溢れるトークに、参加者全員が引き込まれていました。

ヨーロッパの国や、アジアなど他の国の男女共同参画推進状況に触れながら、日本の男女共同参画について話され、「皆が同じようにではなく、男女それぞれが、自分なりの幸福を探す事が大切」と熱心に参加者に語られました。

講演中は参加者から笑いが何度も生まれ、参加者からの質問にも丁寧に答えてくださいり、90分があっという間に過ぎる、とても有意義な講演会になったのではないでしょうか。

参加者の方からの感想

- 真理とは何かを、大変分かりやすく、ユーモアを交えながらのお話に引き込まれました。
- テレビ、新聞では話せない内容も話してくださる事に感謝いたします。
- 斬新なトーク、面白かったです。
- いつもの先生で楽しかったです。



講師プロフィール

中部大学特任教授。東京生まれ。

東京大学教養学部基礎科学科卒業後、旭化成（株）に入社。日本エネルギー学会賞など受賞も多数。また現在は、フジテレビ「ホンマでっか！？TV」など、テレビのコメンテーターとしても活躍中。

満員御礼！

知つとる？男女共同参画週間

男女共同参画週間は、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指して、男女共同参画推進本部により「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日の1999年(平成11年)6月23日を踏まえ、毎年6月23日から6月29日までの1週間とされ、男女共同参画社会形成の促進を図る行事が全国各地で実施されます。

誰もが、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる社会を実現するためには、皆さん一人一人の取組が必要です。

この機会に、私達のまわりの男女のパートナーシップについて、考えてみませんか？



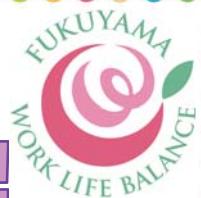
2019年度(令和元年度)
男女共同参画週間ポスター

2019年度(令和元年度)男女共同参画週間キャッチフレーズ

“男女共同参画「学」，知る 学ぶ 教える 私の人生 私がつくる”

Information

ふくやまワーク・ライフ・バランス認定事業者決定！



2019年1月1日～7月1日までの申請に対し、次の事業者が認定されました。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ☆ サンケイ電気工事 株式会社 | ☆ 西部運輸 株式会社 |
| ☆ 三和綜合印刷 株式会社 | ☆ もりもと皮膚科クリニック 森本謙一 |
| ☆ 株式会社 くるま生活 | ☆ 小畠工業 株式会社 |
| ☆ 株式会社 外林 | ☆ 日本運搬機械 株式会社 |
| ☆ 有限会社 高松製作所 | ☆ 学校法人 河本学園 |
| ☆瀬戸電設工業 株式会社 | |

2019年（令和元年）7月1日現在、106事業者が認定されています。

認定事業者になると、事業者のイメージアップや幅広い人材の確保、定着につながります。

※ 認定事業者の申請は随時受付しています。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

問い合わせ先：経済環境局経済部産業振興課 電話（084）928-1040

福山市男女共同参画推進員に聞く

男女共同参画推進員：藤沢 あけみ

出前講座名：絵本を見ながら話そう！性・say・生

Q男女共同参画推進員になったきっかけは？

子育てをする中で、性暴力を含むいろいろな暴力から、子どもたちをどう守るか考えるようになり、2007年デートDV防止ひろしまを立ち上げました。活動の中で、男女共同参画センターと密接に関係を持つようになり、人材育成セミナーが行われていることを知りました。デートDVの被害に逢わないとても、自分の身体を大切に思ってほしい、親子が性について話せる関係を築いて欲しいということを伝えるために、講座を開催したいと、男女共同参画推進員になりました。

Q講座の印象はどうですか？

「子どもに伝える絵本がこんなにあるということを知りました。」など関心を持っていただいた声なども聞き、うれしく思っています。

Q講座ではどんな事に気をつけていますか？

性について、親子では話しにくいと思われるかもしませんが、講座ではたくさんの絵本を紹介します。その中から気に入った絵本を親子で一緒に読むことから始めてもらいたら。性について正しい情報を伝え、受講後に、親子で安心して話し合いをする機会や、自己肯定感につながる一助になればと思っています。

Q講座のアピールを

性はいやらしいこと、はずかしいことではなく、自分も相手も大切に出来る、大事な話として親子でできたら・・・子どもたちに、大事な自分の大事な身体と思えるようになってもらいたいです。



新着図書の紹介

「イコールふくやま」では、男女共同参画に関する図書の貸し出しを行っています。

レンアイ、基本のキ

女子高生の裏社会 「関係性の貧困」に生きる少女たち

打越 さく良（著）／岩波ジュニア新書

仁藤 夢乃（著）／光文社新書



恋愛本のようで、結論は恋はしてもしなくてもいい、というのは、おかしいだろうか。

不幸な恋愛に陥らないように、自分を、相手を客観視する。危険を察知するセンサーを動かせる。不幸な恋愛から逃れる。それが、結局は素敵な恋愛をする鍵でもある。

かけがえのない自分と、かけがえのない相手そうわかり合える関係でない恋愛なら、無理にすることはない。いや、やめるべきだ。そのための方法もある。



児童買春や犯罪の温床になるような仕事に就く少女たちについて、「特別な事情を抱えた子どもが働いている」とイメージするひとは少なくないだろう。しかし、今、家庭や学校に何らかの問題を抱えているわけではなく、両親との仲も学校での成績もよく、将来の夢もあって進学を控えているような「普通の」女子高生が、「JKリフレ」や「JKお散歩」の現場に入り込んでいる。

「JK産業」で働く少女たちの身に何が起きていいのか。子どもたちを取り巻く危険が大人の目に触れにくい時代、私たちは何を考え、どう行動すべきか。

男女共同参画推進員：トライアングル・ステイツ（石井 昌子, 上田 由美, 坂田 章子）
出前講座名：人形劇「私もあなたも大切に」～ワーク・ライフ・バランスを考えよう～
人形劇を通してDVを学ぼう～DV家庭の子どもたちは今～

Q男女共同参画推進員になったきっかけは？

当時3人とも、民間のDV（夫や恋人からの暴力）被害者支援をしていた事や、その活動の中で男女共同参画センターとも繋がっていた事が大きいです。

その頃、ある町内会でDVの話をした時、「この町内にDV家庭は一軒もありません。」と断言されました。また、ある方は、体調を崩し、病院に行って、そこからやっと支援に繋がりました。悩んでいる人が身近にいる事や、命綱にもなる相談や法律の事も、まだまだ知られていないんだと実感しました。

そうした事から、推進員にチャレンジしたんです。



Q講座ではどんな事に気をつけていますか？

講座は、解説と人形劇で進行しています。解説では、内容が伝わりやすい様に、データやドラマの話なども取り入れています。それからこの人形達、ちゃんと衣替えをしているんですよ。季節感漂う中で想像力をふくらませてもらえればと。

Q講座の印象はどうですか？

『DVを学ぼう』の講座では、「私も実は、子どもの頃、DV家庭だったと気づきました。」「知らずに加害者の話に同情して、家を出た妻子を探してあげようとしていた。」『私もあなたも大切に』では「日本だけでなく外国でも働き方について模索しているんですね。」など声をいただき、私達も刺激を受けています。



Q講座のアピールを

あかちゃんから大人まで手作りの人形達がやさしく現場を再現します。みなさんに、日常生活をふり返ったり、社会を見渡す一時をお届けしたいです！

ハッピーエンドに殺されない



牧村 朝子（著）/青弓社

私は、いやなの。結婚こそがハッピーエンドという価値観に、殺されてたまるかと思う。結婚が悪いとは言いません。ただ、結婚は、私の人生の最終ページじゃない。「女と結婚した女」としてだけでおわらせられてたまるか。この手で続きを書いてやる。って思う。結婚を絶対的な正解であるかのように押しつけられる人や、結婚しないと幸せになれないのだという思い込みに自分で苦しむ人が少しでも減るように。って思うの。私自身、いまだに苦しんでいるけどね。だからこそ逃げたくなの。「いつか王子様が・・・」だなんて、私は思いたくない。私がが旅して、私がつかんだ幸せのほうが、誰かにもらうよりもきっと確かなものだと思うから。

女性活躍「不可能社会」ニッポン



渋谷 龍一（著）/旬報社

政府は女性活躍政策に絡ませて、あたかも非正規問題にまで踏み込んでいるかのような言葉を使いはじめた。「同一労働賃金」は理想的な仕組みだが、基幹化の罠に苦しめられてきた女性たちが参加できるものなのかどうか、本当は、非正規か正規かの区別ではなく、一生懸命働けば生活していく人の数の増減こそがもっと大切な問題ではないのか。

女性活躍という音頭とは無縁のところで、女性たちが苦しんでいる。また、その女性たちが支える日本の家族はどこへ向かっているのか、

主婦パートたちこそ日本社会の問題の集積点である。

イコールふくやまでは、男性の家事・育児参画支援事業を行っています



音楽を通してパパと一緒にふれあい遊び



日時：2019年7月13日（土）
場所：子育て応戦センター多目的室



パパが一緒に遊んでくれるだけで、子どもたちは笑顔になります。ミュージックケアをもとにした、ふれあい遊びの講座を行ないました。音楽に合わせながら、パパ達は慣れた様子で子ども達を抱きあげたり、声をかけながら体を動かし、笑顔いっぱいの楽しい時間が過ぎる中、あまりの気持ちよさに途中で熟睡する子も・・・

最後には交流するパパ達の姿も見られました。



参加者の感想

- とてもよかったです。親子でリラックスできるいい時間でした。
- 家庭でも音楽をたくさん取り入れたいと思いました。

デートDV予防啓発講座のご案内

デートDVとは・・・付き合っている親しい二人の間におきる暴力のことをいいます。
(暴力には、身体的暴力・精神的暴力・束縛の暴力・経済的暴力・性的暴力があります。)

大きな社会問題としても取り上げられている『デートDV』。他人事ではなく、交際相手のいる人であれば、誰もが被害者や加害者になる可能性があります。

イコールふくやまでは『デートDV』から子ども・若者たちを守り、将来、被害者・加害者になることを防ぐ為、市内の高校や大学、特別支援学校に講師を派遣し、『デートDV予防啓発講座』を実施しています。

『デートDV』について正しい知識を持ち、気付いた時の対処法等を学ぶことで、お互いを尊重し合える良い関係を築いてもらいたいと思っています。

随時受け付けておりますので、ぜひお問い合わせください。

福山市デートDV防止ガイドブック
大切な彼女・彼と
ステキな関係を育むために!
大切なメッセージ

「デートDV」
付き合っている親密な二人の間に
おきる暴力のこと。

～自己肯定感について考える～

自己肯定感という言葉を聞いた事があるでしょうか？自己肯定感とは、自分の価値をどう考え、自分についてどう感じているかという感覚です。持って生まれたものではなく、育った環境や経験などが作用し、複雑な要因が絡み合い形づくられるもので、高い・低いと表現されます。

心理学では、「人生は自己肯定感に左右される」と言われるほど、私たちの言動に大きく関わる感覚で、「私には価値がある」と思える心の状態は、「自分を信じる力」に直結しています。

「〇〇ができる」「〇〇を持っている」「〇〇が優れている」等、条件付の自己肯定感は、積み上げた積み木のようで、いつ崩れるか分からない不安定さを感じます。

何もできなくても、何も持っていないても、何も優れた所がなくても、ありのままの自分を認め受け入れて、「私は大切な存在」「私は大切にされ愛される価値がある」と信じる事ができれば理想的ですが、なかなかそう思えないのが正直な所ではないでしょうか。

より良い人間関係を創る為に大切な事は、自分の考え方や感じ方を大切にし、同じ様に他人の考え方や感じ方も大切にすることだと思いますが、自己肯定感の高い人ほどそういうことができ、低い人ほどできないのではないでしょうか。

自己肯定感が高いということは、今の自分を受け入れることであり、怖れや不安、自己否定からではなく言動を選択できることであると考えます。

DVでは、加害者は、暴力を使ってパートナーの考え方や感じ方を否定し、自分の考え方と感じ方だけが正しいと強制して支配しようとし、被害者は、暴力によって自己肯定感を奪われていきます。

イコールふくやま相談では、近年、男性相談者の増加と共に、加害者からの相談も増えています。

全ての加害者に当てはまるわけではありませんが、多くの加害者の言動の根っこにも自己肯定感の低さがあると感じています。

DV被害者の自己肯定感を取り戻すことだけでなく、被害者支援としての加害者支援の中で、自己肯定感について考える今日この頃です。

イコールふくやま相談のご案内

DV（配偶者・恋人などからの暴力）夫婦関係、離婚、セクハラ、性別による差別などの相談を受けます。相談員があなたの悩みに寄り添い、ともに考え、あなた自身で解決するための糸口とともに探ります。必要に応じて、公的制度の利用などについての情報提供や紹介もおこないます。

※プライバシーは厳守します。

平日相談（要予約） 084-973-8896 電話相談・面接相談	月・水・木・金曜日	午前10時～午後5時(祝日は除く)
	火曜日	午前10時～午後7時(祝日は除く)
土・日曜相談（要予約） 084-923-9638 電話相談・面接相談	午後1時～午後5時(祝日は除く)	

※相談は、ご予約をしていただいても、少しお待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。

お問い合わせ・ご予約

相談予約電話番号 084 - 973 - 8896

※相談予約は上記平日相談の時間内でお願いします。（日曜・祝日・年末年始を除く）

情報コーナー

BOOK GUIDE

本

日本でいちばん女性がいきいきする会社

坂本 光司, 藤井 正隆, 坂本 洋介

潮出版社

なぜ女性管理職は少ないのか

女性の昇進を妨げる要因を考える

大沢 真知子／編著

日本女子大学現代女性キャリア研究所／編

青弓社

仕事も毎日も整う！働く女子の時間のルール

日経WOMAN編集部／編 日経BP社

女子のための「手に職」

一生困らない

華井 由利奈 光文社

女性労働の日本史

古代から現代まで

総合女性史学会／編 勉誠出版

なぜ働き続けられない？

社会と自分の力学

鹿島 敬 岩波書店

職場における性別ダイバーシティの心理的影響

正木 郁太郎 東京大学出版会

働く女子と罪悪感

「こうあるべき」から離れたら、もっと仕事は楽しくなる

浜田 敬子 集英社

未来を切り拓く女性たちのNPO活動

日米の実践から考える

金谷 千慧子, 柏木 宏 明石書店

東京貧困女子

彼女たちはなぜ躓いたのか

中村 淳彦 東洋経済新報社

男コピーライター、育休をとる。

魚返 洋平 大和書房

さよなら！ハラスメント

自分と社会を変える11の知恵

小島 慶子／編著 桐野 夏生／〔ほか〕著

晶文社

アドラー式働き方改革

仕事も家庭も充実させたいパパのための本

熊野 英一 小学館クリエイティブ

イクメンじゃない「父親の子育て」

現代日本における父親の男らしさと

〈ケアとしての子育て〉

巽 真理子 晃洋書房

定年が楽しみになる！オヤジの地域デビュー

清水 孝幸 東京新聞

中央図書館 ☎932-7222
松永図書館 ☎933-3770
北部図書館 ☎976-4822

東部図書館 ☎940-2575
沼隈図書館 ☎987-5630
新市図書館 ☎(0847)52-5551

かんなべ図書館 ☎962-5053

ふくやまワーク・ライフ・バランス認定制度

FUKUYAMA WORK LIFE BALANCE

認定企業になりませんか！

福山市では、男女がともに働きやすく、子育てしやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる企業を応援します。

編集後記

男女共同参画社会とは、社会のあらゆる場に男女が共に参画し、その個性と能力を発揮することができる社会です。男女平等は、進んでいると言われていますが、みんなの意識は昔とそれほど変わっていないように感じます。社会構造の改革も必要ですが、まずは、個々の意識改革が必要だと思います。これからもイコールふくやまが男女共同参画施策推進の拠点施設として発信源となり、男女共同参画社会の推進が図られるよう努力します。

福山市男女共同参画センター

イコールふくやま

〒720-0067

福山市西町一丁目1番1号 エフピコRIM地下2階

●休館日／祝日・年末年始（12月29日～1月3日）
●開館時間／午前10時～午後8時

●電話／084-973-8895
●相談／084-973-8896
●FAX／084-927-9121



ご来館は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

